

独立行政法人日本貿易保険 決算報告書

(2011年4月1日から2012年3月31日まで)

(単位:百万円)

区分	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	備考
収入				
業務収入	14,112	14,320	208	
正味収入保険料	10,128	8,972	△ 1,156	(注1)
正味回収金	1,170	26	△ 1,144	(注2)
受取利息	2,814	5,085	2,271	(注3)
その他業務収入	-	236	236	
被出資財産からの回収金	14,357	1,379	△ 12,978	(注4)
有価証券の償還等	12,500	48,914	36,414	(注5)
短期借入金	-	-	-	
前年度繰越金	12,403	12,403	-	
計	53,372	77,016	23,644	
支出				
業務支出	18,301	5,787	△ 12,514	
正味支払保険金	13,000	741	△ 12,259	(注6)
人件費	1,360	1,418	58	
国庫納付金	-	-	-	
その他業務支出	3,941	3,628	△ 313	(注7)
投資支出	1,270	46	△ 1,224	(注8)
システム開発費	1,200	-	△ 1,200	
その他投資支出	70	46	△ 24	
有価証券の取得	12,500	61,165	48,665	(注5)
短期借入金返済	-	-	-	
その他の支出	2	0	△ 2	
翌年度繰越金	21,299	10,441	△ 10,858	
予算差異	0	△ 423	△ 423	
計	53,372	77,016	23,644	

(注)金額は、百万円未満の端数を四捨五入して表示しております。

【予算額との差額の主な要因は、以下の通りです。】

- (注1) 当初予定を下回る保険契約高となったことから、予算額を下回りました。
- (注2) 正味支払保険金が少なかった事等により、予算額を大幅に下回りました。
- (注3) 利回りの高い有価証券への買い替え等により、予算額を大幅に上回りました。
- (注4) 債務国からの返済が滞ったため、予算額を大幅に下回りました。
- (注5) 有価証券の買い替え等により、予算額を大幅に上回りました。
- (注6) 予測よりも保険事故が少なかったことから、予算額を大幅に下回りました。
- (注7) 事業費及び一般管理費の減少を図り、その他業務支出は予算額を下回りました。
- (注8) 貿易再保険特別会計の見直し等、組織のあり方を検討中であったこと等から、システム関連の投資を一時中断した結果、予算額を大幅に下回りました。